

滝沢市交流拠点複合施設ふれあいの場創出業務仕様書

ふれあい広場で描く、利用者の過ごし方例

キッズルームが隣接しているため、子供を自由に遊ばせながら子供を見守れる適度な距離感を保ちつつ、ふれあい広場でママ友同士ゆっくり時間を過ごす。

クッキングスタジオは、前面がガラス張りとなっているため、料理コンテストに参加する家族を応援したり、調理の実演観賞をする。

産業創造センターのレストランはテイクアウト方式のため、ふれあい広場に食事を持ち寄り、仲間と食事と会話を楽しむ。

パブリックビューイング会場となったふれあい広場で、市出身の選手を応援する。

普段はフードコートのような機能が中心となりますが、夜はワインパーティーが開かれたり、祝日には結婚式が行われるなど、普通の公共施設では考えられない「コト」がここから生まれることを願うものであります。

上記より、ふれあいの場創出するにあたり、下記の家具等が必要と考えております。

図面番号	用途	必要な家具	想定数量
①	主に休憩や飲食をするための家具	イス、テーブル	40名程度の席数が必要と考えています。
②	主に読書やくつろぐための家具	イス、ソファ、テーブル等	15名以上の席数が必要と考えています。
	通路とふれあい広場を区切るための家具等	パーティション、植栽、ラティス、ラック、プランター等	安全対策のため、区切りの家具等は必須と考えています。 内容は提案によります
	その他	提案による	提案による